

まだまだクラウンと、走り続けます。

片山 進さん
井原市西江原町



今日もいつも変わらずクラウンと。ハンドルを握る片山さん

全国にマーケットが広がる井原の食酢醸造メーカー、大興産業株式会社の相談役を務める片山さんは、大正二年生まれ。満九十一歳になる今も、毎日出勤、そして毎日クラウンのハンドルを握る。現役ビジネスマン、そして現役ドライバーでいらっしやいます。

「大正時代に会社を興す前の父が三井物産に勤めていて、織機メーカー時代のトヨタに派遣されたことがあったんです。それで『これからは自動車の時代だ』という当時のトヨタ経営陣の話聞いたと…。子ども時代でしたが、父に聞いたそんな話が不思議に頭に残っているんですなあ。だから私のトヨタへの思いは、人より強いように思えます」

そう往時を振り返る相談役が最初に二輪の免許を手にしたのは、戦前のこと。オートバイそのものもまだまだ地方では珍しい頃で国産はな

く「家業の手伝いでトリアンプを乗り回して三年ほどたったなら免許をくれた笑」というおらかな時代でした。

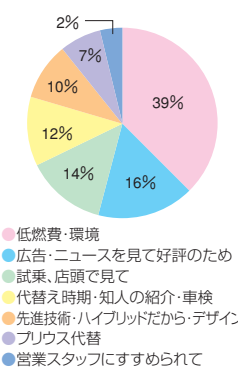
太平洋戦争が勃発し徴収されてからは、二輪免許があるからと大型四輪や特殊車両などの軍用車両の操縦訓練を積み、終戦で帰ってくると「その技量証を自動車運転免許に替えてくれたぞう…。などなど、今ではとても想像できない昔の免許や運転事情をあれこれ聞かせていただきました。

「もちろん今でも運転していますよ。九州や北陸などまでなら、遠出も一人でハンドルを握つてね。昔、営業で全国を走り回っていましたから土地勘と言うか、そんなものが頭の中にあるんです。カーナビはうまく使えませんが笑）知らない土地に行っても地図や地形が読めるから大丈夫。この点では、本当に若い皆さんにも負けませんよ」

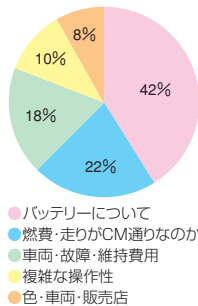
あなたも！私も！新型プリウス 「どこがいい？」「なぜプリウス？」 新型プリウスオーナーのみなさまにあれこれアンケート

岡山トヨタでは、今春お客様の車への満足度アップと、これからのカーライフ提案の参考にさせていただくために、新型プリウスオーナーのみなさまにアンケート調査を行いました。あれこれ質問項目が多く、お手数をかけたにもかかわらずご回答を返信していただいた総数は1000以上に達しました。これもやはりオーナーのみなさまの新型プリウスへの愛着と、高いご関心があるからこそではないでしょうか。ご協力への感謝を申し上げるとともに、ここにアンケートの結果をまとめてご報告いたします。

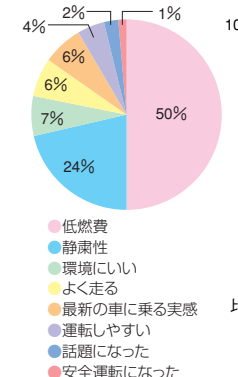
プリウス購入のきっかけは？



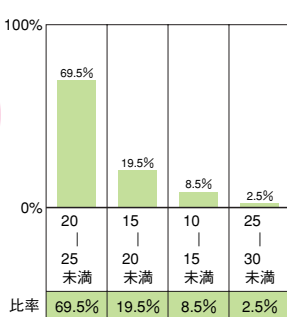
購入前に迷ったこと心配だったことは？



プリウスにして良かった点は？



トータルの燃費は？



① やはり「低燃費・環境性能」がいちばんの魅力

アンケートを見て一番感じたのが、オーナーのみなさまの意識の高さ。ご購入のきっかけや、ご購入前の心配事、そして結果的にプリウスにして良かったことすべてのアンケートに共通して「燃費・環境」の項目がトップを占めています。そして、実際に乗っていた結果、満足した点のトップとなったご意見が「プリウスの低燃費」。信じられないほど、「予想以上に…」燃費が伸びて驚いている、というご意見を多数いただきました。

② パワフルな「バッテリー」に感心…そして安心

営業現場で特に感じるのが、プリウスご購入予定のお客さまは天変よくご勉強・ご研究されているということ。ハイブリッドシステムや自動車と環境のことなどに、相当の知識を持って来店されます。でもそんなお客様がプリウスについて最も心配されているのが「バッテリー」でした。特にモーター走行時の「パ

ワーは頼りになるのか」「エアコンは併用して大丈夫なのか」という心配が多数ありました。しかし「実際に乗ってみると感心するばかり…」と、そんなご心配も一気に解消。バッテリーもモーターも、そのパワーは予想以上というお答えでした。

こんなにお得！
ただいま新型プリウスご購入「あれこれ」キャンペーン実施中！

エコカープラン
岡山トヨタならメンテナンスも万全。行政補助金を受けられる唯一の割賦制度「エコカープラン」登場

補助金対応割賦エコカープラン
立替払い方式により
補助金受け取り可能
※金利8.5%、3～72回まで設定

税制優遇
超低排出ガス適合車かつ低燃費車としてグリーン税制に対応。自動車税、取得税の優遇措置が受けられます。

G-BOOK&プレミアムコール
今なら6ヵ月分無料(6月末まで)

①G-BOOKご入会時の事務手数料
②G-BOOK利用料金最大6ヵ月分
③プレミアムコール利用料金最大6ヵ月分

オートアラームプレゼント [取付費別]
※G-BOOKサービスのみのお申込みの場合は対象外

●プリウス特別クレジット
0.9%ローンについては本文13ページをご覧ください。
●プリウス専用「メンテナンスパック」については本文10ページをご覧ください。

岡山トヨタ全店でご試乗いただけます。
お気軽にご来店のうえ、ご体感ください。

	ロイヤル	アスリート
岡山店	●	●
山田店	●	●
野南店	●	●
岡東店	●	●
備前店	●	●
玉野店	●	●
倉敷店	●	●
水島店	●	●
児島店	●	●
玉島店	●	●
笠岡店	●	●
津山店	●	●
東山店	●	●
真庭店	●	●
R V e x 岡山		●

クラウン「ロイヤル」&「アスリート」車両本体価格

ロイヤルエクストラ	2500cc 5A/T	330.75万円(税込)	
ロイヤルサルーン	2500cc 5A/T	357.0万円(税込)	
ロイヤルサルーン	3000cc 6A/T	420.0万円(税込)	
	G	3000cc 6A/T	493.5万円(税込)
アスリート	2500cc 5A/T	367.5万円(税込)	
	3000cc 6A/T	441.0万円(税込)	
	Gパッケージ	3000cc 6A/T	514.5万円(税込)

●クラウン特別クレジット0.9%ローンについては本文13ページをご覧ください。
●クラウン専用「メンテナンスパック」については本文10ページをご覧ください。

とても大正生まれとは思えないほど元気な片山さん。
ロングドライブも楽しみの一つだそう。



分厚くて読むのが大変だなあ(笑)と
笑顔で語っていただきました。

もちろん愛車は変わらないうえ、先日もゼロクラウンに更新していただいたばかりです。

「九十歳用に販売してくれればいいのだけど、そうはいかないのかな(笑)。少し停車、低速時のハンドルが新しいは重くなった。でも気になる点はそれぐらい。カーブを曲がる時の独特の気持ちよさなど、運転していて楽しいなと感じることが多くなっている。なかなか満足していません。あと、説明書が

③ 最新の車に「乗る実感」を感じていただいています

「プリウスにしてよかった点は？」の質問に寄せていただいたお答えは、多くのみなさまが賞賛した低燃費に続いて「素晴らしい静粛性」「スポーティーと感じるほどの走り」との両方に驚嘆の声をあげられるお客様もいらっしゃいました。また「知人からの質問攻め

にあう」走行中に他の視線をすべて感じるなど、オーナーのみなさまだけでなく一般の方々が新型プリウスに寄せる興味・関心の大きさにもみなさんびっくり。まさに世界中のどの車より「最新の車に乗る実感」を感じていただいています。

※多数のみなさまからアンケートの「記入」ご返送をいただきました。
ここにあらためて感謝申し上げます。

Q バッテリーは何年もちますか？
また、バッテリーの保証はどうなりますか？

A 駆動用(HV)バッテリーについては、車両の使用状況によって異なりますが、保証期間(5年または10万)を十分超える寿命を確保しています。12Vバッテリーは従来通りです。

Q バッテリー交換(有償整備)をするといくらぐらいかかりますか？

A バッテリー(サプライ)の金額134,400円(税込)十工賃です。但し、補給形態が変われば変更します。

Q インテリジェントパーキングガイドシステムはちゃんと入りますか？
A インテリジェントパーキングガイドシステムは、使用方法が正しければ必ずきちんと駐車スペースに入りますが、自動駐車装置ではなく、ハンドル操作を補助する装置ですから、取り扱い方法を良く理解していただき、必ず運転者が周囲の状況を目で確認しながら後退し、ブレーキ操作をして

Q なぜ燃費が、グレードによって変わるのですか？

A 燃費は車両重量によって変わります。Sグレードは35.5/ですが、Gグレードは装備品の関係で20 車重が増えるため33.0/になります。また、ツーリングセレクションでは、タイヤが幅広のものになるため、路面抵抗が大きくなるので30.0/になります。

Q エンジンが止まっているのにエアコンが動いているのはどうしてですか？前のプリウスは効かなかったのですが？

A エアコンコンプレッサーの駆動を、従来のエンジンによるベルト駆動から、電動モーターを内蔵した電気駆動に変更しています。電源は、駆動用(HV)バッテリーの200V電源を使用しているため、エンジンの回転に関係なくエアコンを作動させることができます。ただし、HVバッテリーの充電が必要ときは、エンジンがかかりません。

全店で
新型プリウスが、
ご試乗できます。
(RVex岡山は除きます)

Photo:プリウスG「ツーリングセレクション」(オプション装着車)

増産決定
プリウスはご好評にお応えするため、生産能力を大幅増強し、スムーズな納車を可能にします。

●プリウスS	225.75万円
(車両本体価格 215.0万円 消費税 10.75万円)	
●プリウスG「ツーリングセレクション」	269.85万円
(車両本体価格 257.0万円 消費税 12.85万円)	

Q 車の大きさは変わりましたか？

A 旧プリウスとの比較で、全長4,445ミリ(前135ミリ)、全幅1,725ミリ(前30ミリ)と、3ナンバーボディになりました。全高は1,490ミリ(除くアンテナ)で変わっていません。

Q エンジンの始動方法は変わりましたか？

A キーをキースロットに差し込み(スマートときは携帯し)、ブレーキペダルを踏み込んだままスタート&ストップボタンを押します。メーター内にREADYランプが点灯し「ピ」音がすればハイブリッドシステムが始動しています。

Q EV走行モードで何キロ走行できますか？

A EV走行モードでは、充電状態で異なりますが、車速55/時以下で、約1 走行が可能です。